

CLAIR トピックス

——最近のクレアの動きや所管国の状況等を
短くまとめて紹介します



パリ事務所

南仏エクサンプロヴァンス市で第7回日仏自治体交流会議が開催されました

10月3日から6日にかけて、南フランスのエクサンプロヴァンス市において第7回日仏自治体交流会議が開催されました。本会議は、姉妹都市関係にあるナンシー市と石川県金沢市の呼びかけにより、日仏交流150周年を記念して2008年に初めて開かれてから、日仏間で交互に隔年開催されてきました。第7回となる今回は、コロナ禍における2度の延期を乗り越えて4年ぶりに開催され、日本からは14自治体、フランスからは22自治体に参加しました。

本会議は、日仏両国の自治体が一堂に会し、双方の自治体が抱える共通の行政課題や先進施策などについて発表・議論することで両国の地方自治の発展に寄与することを目的としています。今回は、「ポストコロナの世界における包摂的で持続可能な地域のためのイノベーションの緊急性」をテーマに、両国の自治体による取組事例の発表や議論が行われました。最終日には、参加自治体が、現在の国際情勢を踏まえ、日仏相互で学び合い触発し合うことが、互いの地域における施策のイノベーションに有用であることを認識し、取り組みを推進することに合意すると最終宣言を採択し、会議は閉幕しました。

これまで本会議は、1対1という自治体間交流の枠組みを越え、多面的な自治体間交流のモデルを提議してきたところ、会議期間中は、姉妹都市間に限らず、日仏自治体間で活発な交流・議論が行われていました。今回の会議は、コロナ禍という困難を乗り越え、日仏自治体交流会議の開催意義を改めて確認する貴重な機会となりました。



第7回日仏自治体交流会議の開催されたエクサンプロヴァンス市 (© Ville d'Aix)



第7回日仏自治体交流会議 (© Ville d'Aix)



ソウル事務所

料理体験教室を通じて日本の地方の魅力を発信！

2022年9月16日、クレアソウル事務所は、ABC Cooking Studio KOREA社と連携し、鳥取県料理体験教室をオンラインにて実施しました。食材を事前に参加者の家に配送し、当日は自宅からオンラインで講師の説明を聞きながら調理を行いました。調理の前には鳥取県までの経路や鳥取県の観光地、特産品などについて紹介し、エアソウル定期便のPR動画を放映しました。

今回は、鳥取県の郷土料理でもある「いただき」、「いわし団子汁」の2品の料理を作りました。講師から詳しく調理方法の手順を説明しつつ、手元の様子も配信しながら調理を進めていきました。2時間ほどの調理時間でしたが、全員完成させることができ、大満足の結果となりました。

参加者からは、「楽しく有意義な時間でした。日本に旅行に行くときは鳥取にも行ってみたいくなりました」

「レッスンがわかりやすく、おもしろかったです。オンラインということで心配したのですが、思っていたよりうまくできてよかったです。またやりたいです！」などの感想が寄せられました。

今後も料理体験教室を通して日本の魅力を発信していきます。



いただき (左)、いわし団子汁 (右)



調理方法を説明している様子



北京事務所

日中国交正常化 50 周年記念イベントが開催されました

9月24日・25日、北京市内の商業施設において日中国交正常化 50 周年記念イベントが開催されました。本イベントは中国外交部傘下の中国公共外交協会と、在中国の日系企業を中心に構成された日中国交正常化 50 周年民間記念活動在中国実行委員会の共催で、会場は多くの来場者で大盛況でした。

開会式では垂秀夫在中国日本国大使をはじめ、中国日本商会の池添洋一会長、中国外交部の劉勁松アジア局長、前駐日中国大使の程永華中日友好協会常務副会長が挨拶を行いました。

会場にはさまざまなブースが出展され、本田技研工業（中国）投資有限公司が最新の電気自動車を展示するなど日系企業が自社の商品を PR したり、日本貿易振興機構北京代表処などの日本の政府系機関が各種取り組みの PR を行いました。

本イベントにはクレア北京事務所もブースを出展し、日本のアニメを活用して地域の魅力を PR しました。クレア北京事務所では、今後もさまざまな機会をとらえて自治体の魅力発信を行っていききたいと思います。



イベント会場全体の様子



クレアブースの様子



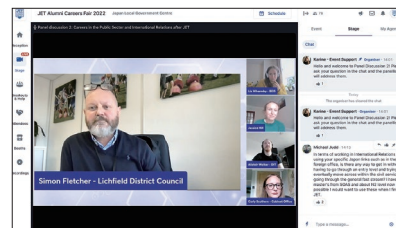
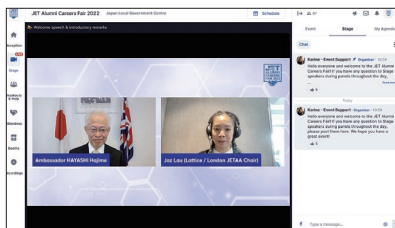
ロンドン事務所

英国 JET プログラム終了者向けにキャリアフェアを開催！

ロンドン事務所では、9月28日、在英国日本国大使館および JETAA UK と共同で、「英国 JET プログラム終了者向けキャリアフェア」を開催しました。オンラインでの開催としては3回目となる今回は、既に帰国している先輩 JET や、英国内に事業所を持つ企業・団体などの担当者の協力を得て、100 名を超える JET 終了者の参加者に対し、英国での就職・キャリア形成についてのアドバイスを提供しました。

当日は林肇大使による開会挨拶を皮切りに、JET プログラム参加経験を活かせる就職をテーマにしたパネルディスカッションや分科会、企業などの求人情報を提供する「オンラインブース」、履歴書の書き方についてキャリアアドバイザーに相談できる「CV クリニック」、先輩 JET と心ゆくまで話すことができる「コーヒーラウンジ」を展開しました。

このうち、分科会では、今回初めて先輩 JET に加えて企業や団体の採用担当者にもお話しいただくようにしたところ、参加者が活発に質問をする姿が見られ、帰国後の就職、キャリア形成に対する意欲の高さがうかがわれました。



シンガポール事務所

シンガポールにおいて自治体等職員に対する研修を実施

2022 年 8 月 20 日から 26 日にかけて、シンガポールにおいて全国市町村国際文化研修所（JIAM）および地域国際化協会連絡協議会との共催で「自治体の海外戦略～活力あるアジアとの交流～」と題して視察研修を実施しました。

自治体などからの 6 名の参加者は、Ministry of Health（シンガポール保健省）、Civil Defence Academy（消防・救急・保安に係る訓練機関）、Our Tampines Hub（コミュニティセンター）などの現地機関や、在星日本国大使館、JETRO および JNTO のシンガポール事務所といった日系機関、その他現地に拠点を構える企業など、18 にのぼる視察先を訪問しました。

いずれの訪問先においても施策の紹介に続いて活発な質疑応答が行われ、官民間問わず幅広い分野において、シンガポールの急速な発展の背景にある取り組みについて知見を深めることのできる研修となりました。

当事務所では、今後とも自治体間の交流促進および自治体の施策立案に資する取り組みを行ってまいります。



HDB ハブ（住宅開発庁の都市開発に関する展示施設）での視察の様子



Our Tampines Hub での講義の様子

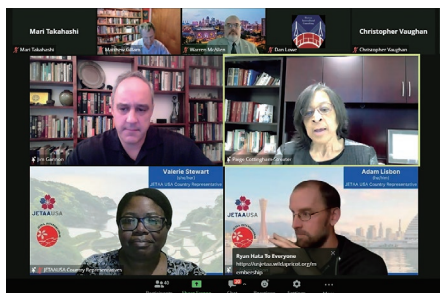


ニューヨーク事務所

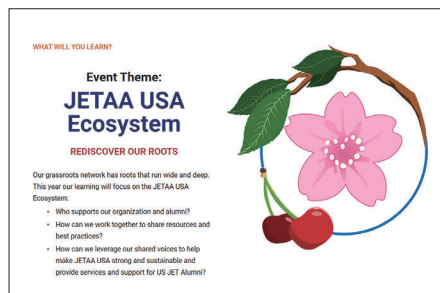
NatCon (JETAA アメリカ地域会議) が開催されました

2022年10月14日から16日にかけて、JETAA (JET プログラム経験者の会) によるアメリカ地域会議 (NatCon) がオンラインで開催され、アメリカ国内 19 支部の各代表などが参加しました。今年は「JETAA USA Ecosystem」をテーマに、JETAA が組織された経緯や活動目的、これまでの 30 年以上の歴史を振り返るとともに、今後さらに活発に活動をしていくための工夫などについて議論しました。クエアをはじめとする関係団体との関わりや連携の重要性についても話し合われました。各支部からは、イベントの動画も見せながら活動内容が紹介され、支部間でお互いの取り組みやノウハウを共有する有意義な機会となりました。

クエアニューヨーク事務所は、事前のアンケート結果をもとに、助成金の申請など事務処理の改善について参加者との意見交換を行いました。最終日には当事務所主催のレセプションを開催し、参加者は JET での体験談や日本での思い出などを語り合い、交流を深めました。



意見交換の様子



2022 年度のテーマ



シドニー事務所

シドニー最大のアニメ・漫画イベント「SMASH!」が開催されました！

7月16日・17日、シドニー最大のアニメ・漫画イベントである「SMASH!」が3年ぶりに開催されました。イベントには合計 2 万 8,000 人が来場し、コスプレヤーの姿も多数見られました。

会場ではアニメ・漫画関連のグッズ販売や、サークルの作品販売が行われるとともに、絵描きブースやコスプレ写真用コーナーが設置されていました。クエアシドニー事務所職員は、日本の自治体のアニメ・漫画関連の観光名所やコスプレスポットの PR を行いました。日本へ旅行ができる日を心待ちにしている来場者が多く、情報収集のためにたくさんの方がブースを訪問されました。また、日本の自治体のゆるキャラを PR したところ、初めて知って驚かれる方も多くおられました。

その後、10月11日から日本の入国規制が緩和され、より多くの海外の方々が日本へ旅行できるようになりました。今後たくさんのオーストラリアの方々が日本文化をきっかけとして日本各地を訪問していただけるよう、クエアシドニー事務所では工夫を凝らした PR 活動を続けていきます。



クエアシドニー事務所職員とコスプレした来場者



イベント会場の様子



経済交流課

2022 年度 第 3 回 食を通じた地域のプロモーション・交流事業を実施しました！

クエアでは、日本およびアジア各国に料理教室を展開する株式会社 ABC Cooking Studio (東京都千代田区丸の内) と連携して、日本の地域の魅力を海外に向けて発信し、海外販路開拓やインバウンド観光促進につなげることを目的とした、地域の「食」と「文化」を体験できるツアー形式のプロモーション事業を行っています。

2022 年度 第 3 回目のツアーを、中国に訴求力のある日本国内在住の中国人インフルエンサーを招へいし、岩手県 (盛岡市、八幡平市、宮古市、岩泉町、葛巻町)・秋田県 (鹿角市、小坂町) で実施しました。

インフルエンサーには、各地域での体験を SNS や動画配信などを通じて海外に向けて発信していただき、需要の喚起や認知度の向上を図りました。

今後も引き続き、地域の魅力発信をサポートしていきます！

事業の詳細はホームページをご覧ください。

<http://economy.clair.or.jp/activity/project/>

■お問い合わせ 経済交流課 Tel : 03-5213-1726 Mail : keishin@clair.or.jp



宮古市の居酒屋「山水」にて地元の特産物と地酒を召し上がるインフルエンサー

JET プログラム事業部

JET プログラム参加者向けの日本語講座を提供しています

JET プログラム参加者の日本語能力向上のため、無料でオンライン日本語講座を提供しています。日本語能力は職場でのコミュニケーションや日常生活においても、非常に重要なので、多くの JET プログラム参加者に活用していただければと思います。

本講座では、JET プログラム参加者の日本語能力に応じた3つのコース（初級、中級、上級）があり、ゼロから日本語を勉強する方でも、本国で授業を受けている程度日本語能力がある方でも、プレースメントテストを受けて自分に合ったコースで日本語を学んでいただけます。基本的な文法や挨拶から始まり、日常生活で応用活用できる言語知識と日本文化の知識を深めることができます。なお、他の地域で日本語講座を受けている方との交流および日本語練習を目的としたオンライン交流会も実施しています。

JET プログラム参加者の皆様は、日本での仕事と生活をより充実させるためぜひ日本語講座を受講してみてください。任用団体のご担当者様は、JET プログラム参加者へ日本語講座の積極的な活用を勧めていただきますようお願いいたします。

日本語講座のレベルについて

コース	初級	中級	上級
日本語能力試験相当レベル	N5	N4	N3
主な対象者	ひらがなとカタカナが読める方	ひらがな、カタカナ、基本的な漢字で書かれた簡単な単語や文章の読み書きができ、日常生活の中でも身近な場面よく使われている短い文章で会話ができる方	基本的な漢字で書かれた単語や文章の読み書きができ、日常的な会話ができる方

多文化共生課

「2022 年度災害時に外国人支援に従事する関係者向けの研修・訓練」現地集合型研修を実施しました

近年、豪雨や台風など、毎年のように大規模な自然災害が発生し、各地で深刻な被害が生じています。広範囲で大規模な災害が起きた際は、地域国際化協会の職員など、日ごろ外国人の支援に従事している方々も被災者となり、同じ地域内だけでは十分な支援活動が実施できない場合も想定されます。

クレアでは、広域での相互支援体制を強化するための支援として、2019 年より、地域国際化協会連絡協議会の地域ブロック単位での研修・訓練を実施してきましたが、今年度は、別途、全国から参加者を募る「現地集合型研修」を設けることで、大規模災害における広域連携に必要な知識の習得や、地域国際化協会の担当者間におけるネットワーク構築を促しました。

2022 年 10 月 13 日に東京体育館第一会議室にて開催しました。クレアから、災害時広域連携協定や災害時外国人住民支援活動助成金を紹介するとともに、多文化共生マネージャー全国協議会田村太郎氏からの講義により災害時の外国人支援における地域国際化協会に期待される役割を再確認しました。また、各ブロックの災害時相互支援協定書、被災状況確認、通訳者派遣、翻訳依頼などの様式を持参いただいた上でグループディスカッションを行い、情報共有や顔の見える関係づくりの場として活発な意見交換がなされ、盛況のうちに終えることができました。

災害への備えは、様々な地域における、創意工夫などによって、進化を続けます。来年度以降も、クレア事業を、継続的な学び・連携の場として、また、「災害時多言語表示シート」「多言語指しボード」「在住外国人向け防災行動計画（マイ・タイムライン）検討ツール」等、備えに役立つツールをホームページに掲載しておりますので積極的にご利用ください。



現地集合型研修の風景

交流親善課

“新たな交流” 始めませんか？

クレアでは、姉妹（友好）都市提携を希望している自治体の情報をホームページにて紹介しています。新たな姉妹（友好）都市の提携をご検討される際に、ぜひご覧ください。

<最近クレアに相談のあった海外からの交流希望事例>

○陝西省榆林市は陝西省の最北端（北緯 38 度）に位置し、甘粛省、寧夏回族自治区、内モンゴル自治区、山西省と接した、一帯一路の重要なハブとなる都市として、1 県級市・2 市轄区・9 県を管轄しています。その面積は、北海道の 1/2 に匹敵する約 4 万 3,000 km² に及び、385 万人超の人々が住んでいます。黄河文明発祥地の一つであり、4300 年前の中国最大の先史時代の遺跡である石峁（シーマオ）遺跡など多くの遺跡群を見ることができ、麻黄梁黄土地質公園など豊かな自然景観に恵まれています。文化面では、代々受け継がれてきた民謡、秧歌（ヤンコー）舞踊があります。

その他交流希望都市の詳しい情報は、<http://www.clair.or.jp/j/exchange/shimai/kibou.html> をご覧ください。また、海外の自治体向けに日本の自治体の情報も掲載しています。掲載希望がありましたら交流親善課（Tel：03-5213-1723、E-mail：shimai@clair.or.jp）までお問い合わせください。

市民国際プラザ

「多文化支援団体リスト」の情報が最新になりました！

多文化共生に取り組む団体情報を掲載している「多文化支援団体リスト」の情報を更新しました。

活動分野の項目には新たに「女性」カテゴリーを追加しました。「こんな活動をしている団体を知りたい」という時や、分野別に団体を探したい時は、全団体が記載された一覧表（Excel）もあわせて活用ください。

また、団体の数は日々更新されていますので、サイトを覗いてみてください！

市民国際プラザ WEB サイト：<http://www.plaza-clair.jp/>
多文化支援団体リストページ：<http://www.plaza-clair.jp/interview/list.html>

都道府県	団体	関連情報	調べたい
北海道	特定非営利活動法人国際交流協会	活動分野リスト	活動分野リスト
青森県	一般社団法人青森県国際交流協会		活動分野リスト
岩手県	一般社団法人岩手県国際交流協会		活動分野リスト
宮城県	特定非営利活動法人国際交流協会 仙台支部		活動分野リスト
秋田県	一般社団法人秋田県国際交流協会		活動分野リスト
山形県	特定非営利活動法人国際交流協会		活動分野リスト
福島県	特定非営利活動法人国際交流協会		活動分野リスト
茨城県	特定非営利活動法人国際交流協会		活動分野リスト
栃木県	特定非営利活動法人国際交流協会		活動分野リスト
群馬県	特定非営利活動法人国際交流協会		活動分野リスト
埼玉県	特定非営利活動法人国際交流協会		活動分野リスト
千葉県	特定非営利活動法人国際交流協会		活動分野リスト
東京都	特定非営利活動法人国際交流協会		活動分野リスト